



# Rotary Weekly



## 広島空港ロータリークラブ週報

2019年2月27日発行

会長 澤井一徳 / 副会長 三好敏之 / 幹事 鶴田秀樹 / SAA 伊藤 保

事務局 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会 2階

TEL 0848-86-0986 / FAX 0848-86-0992 / E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

例会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

2018-19年度

国際ロータリー・テーマ  
BE THE INSPIRATION

### インスピレーションになろう



3月 1 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

例会

休会

IM

休会

例会

### 本日のプログラム (2月27日)

東広島熟年大学ニュースポーツ担当 岸本康子 様  
「操体でいきいき人生」

### 次回のプログラム (3月6日)

重森佳代子 会員  
「迷走する日本の教育」

## 第1141回 2019年2月20日 例会記録(フォレストヒルズガーデン)

点 鐘 澤井会長

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ロータリアンの行動規範唱和

ビジター紹介(例会場変更の為サイン受付のみ)

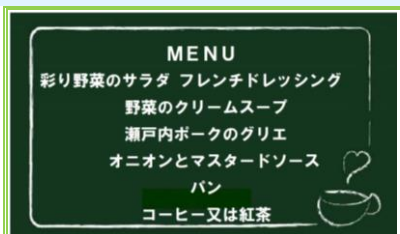
(広島北) 鈴木孝幸さん

(西 条) 今谷敏彦さん

### 出席報告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (2/20)	29 1	20	1	6 2	77.78
メイク	灰谷				
前々回 (1/30)	29 1	16 1	4	6 3	76.92
メイク	灰谷・澤井・重森・乗越				

### 食事時間



### 会長時間

実習制度が2019年4月に大幅に変わりますので、先日広島県の法務省入国管理局で行われた講習会に行ってきました。深刻な人手不足に対応するため2つの在留資格を新設して14業種で外国人労働者の受け入れを拡大する事となります。ただ、現状つじつまが合わない内容が多々あり非常に困っています。



ちなみに日本人だけで15~64歳の生産年齢人口がこれからの20年で1500万人以上減ると予想されており人手不足をどう対応するかも非常に重要です。

### 生産年齢人口

年度	生産年齢人口 (15~64歳)	総人口に占める 割合
2017年	7,596万人	60.0%
2040年	5,978万人	53.9%

### 日本人の18歳人口

1992年	200万人
2007年	120万人
2030年	82万人

この状況下で今後外国人労働者をあらゆる業種において長期的に受け入れ、日本が衰退しないような仕組みを創る必要性が出てきたのでしょうか。

### 幹事報告

《配布物》卓話資料口腔がん、週報1139・1140号

《回覧》第22回沼田川クリーンキャンペーン

ローターアクト賛助金

《お知らせ》例会終了後、2月定例理事会を行います。

## 卓 話 時 間



がん予防推進委員会  
谷本佳弘委員

「がん早期発見へ」

### がん患者の全国調査

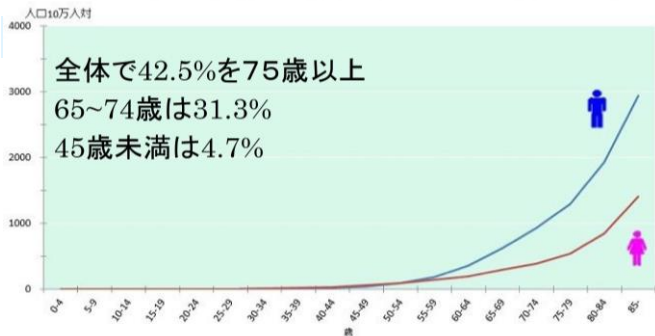
- 2016年に全国で新たに「がん」と診断された患者が延べ約99万5千人(2019/1月現在)
- 男性:56万6575人 女性:42万8499人
- 2015年調査では89万1445人(男性50万女性38万)

2016年に診断されたがんの部位別患者数



(厚生労働省による)

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある



女性の乳がんは30代から増加  
男性は前立腺がんは50代から増え始め、70代でピーク

### 罹患率の地域格差

- 人口10万人当たりの発症率は402人(男性:469.8人 女性:354.1人)
- 都道府県別に見ると、  
最多は長崎県(454.9人)  
最少は沖縄県(356.3人)
- 罹患率が最も高かった都道府県  
1位長崎県(454.9人)・2位:秋田県(446.3人)  
3位香川県(436.7人)・4位:北海道(428.2人)

※胃がんや肺がんなどの罹患率が高い地域が上位へ

4位:北海道 喫煙率が高い

都道府県別喫煙率  
2016年

	男女合計	男性	女性
1	北海道 24.7	佐賀 37.5	北海道 16.1
2	青森 23.8	青森 36.5	青森 12.2
3	岩手 22.6	岩手 36.2	群馬 10.9
4	福島 22.4	北海道 34.6	神奈川 10.9
5	群馬 22.0	福島 34.4	千葉 10.8
全国平均	19.8	31.1	9.5

3位:香川県 食事の食べ方

炭水化物の重ね食べは糖尿病や肥満のリスクを高める

2位:秋田県

日本海側特有の塩分摂取(お漬物など)  
交通の便が悪く運動不足

1位:長崎県

肺がんが原因の可能性があります。

喫煙率が低くないが、肺がんの罹患率 4位

●罹患率が最も高かった都道府県

45位長野県(367.6人)・46位愛知県(367.5人)

47位沖縄県(356.3人)

45位:長野県 全国の野菜摂取量1位

プルーンやブルーベリーといった果物や野菜が手に入りやすい県民も医療関係者も健康に対する意識が高い

46位:愛知県

工業労働者が全国1位、商業者が全国3位  
大企業の工場が多く、福利厚生など充実しており健康診断も行く習慣にある

47位:沖縄県

沖縄の食文化⇒日本などの東アジアは胃がんが多いが、沖縄食文化の東南アジアは少ない(ゴーヤチャンプル、豚足など)

### 早期発見への臨床研究

血液1滴で、がん14種診断へ

⇒血液中の成分の種類や量のデータを人工知能(AI)で解析し、がんの種類を見分ける。

⇒血液に含まれる「マイクロRNA」と呼ばれる物質を分析

がんを発症するとマイクロRNAの種類や量に変化する対象となるがん:

胃がん、大腸がん、食道がん、膵臓がん、胆道がん、肺がん、乳がん、卵巣がん、子宮頸がん、子宮体がん、前立腺がん、ぼうこうがん、腎がん

●東京大学が血液や尿をからがんを診断できる簡易装置を開発⇒数年以内に実用化を目指す

●地域の診療所や個人宅でも使い捨てキットを使用

●がんを発症するとマイクロRNAの種類や量に変化する性質

●将来的には、体温計のような感覚でがん検査ができるように

●唾液に含まれる匂い成分から診断⇒初期症状が分かりにくい口腔がんは早期発見が難しく、転移しやすい。5年生存率は50%以下、近年は増加傾向

●唾液の匂いのもととなる12種類の揮発性有機化合物が口腔がん患者から検出できる成分と健康な人から検出できる成分を分析。9割以上の確率で判別。

## 本郷中央病院復旧へ向けて

最後に本郷中央病院のお話をさせていただきます。  
7月の豪雨災害直後、利用者さんと看護師をボートで救出。  
ゴミが沢山浮いている状態。



水が引いて、一階部分のものを駐車場に出した状態です。使えるもの使えないものの判別が出来ませんので、すべて処分しました。

電力は、九州電力さんがすぐに来てくださり復旧。水は、小泉病院からタンクローリーで輸送していましたのでしばらくは大丈夫でした。



泥もぬけて、床、壁、天井を貼り、4月から外来は1階の方で少しずつオープンしていく予定で頑張っています。

5月か6月、1階の給食施設が整えば入院が可能になります。

地域の方々にご迷惑をお掛けしておりますが、さらなる良い病院を目指して頑張っていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。ご清聴ありがとうございました。

